

News Release

AI 観光 SNS アプリ「Deaps」**世界初^[1]スマホに保存された写真から興味関心を分析し、
旅行・おでかけ先をおすすめするシステムを開発**

Deaps Technologies 株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役 CEO：宮本章弘）はエッジ AI 技術を活用し、ユーザーのスマートフォンに保存された写真をデバイス上で分析する世界初^[1]のシステム開発に成功し、2018 年 11 月 2 日(金)より観光 SNS アプリ「Deaps（ディープス）」で提供することをお知らせします。

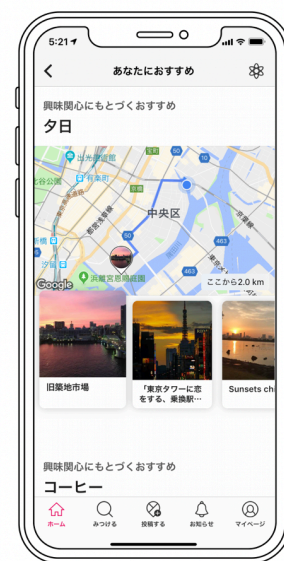
「Deaps（ディープス）」は、画像や動画を位置情報付きで記録&シェアできる、ユーザー投稿型の観光 SNS アプリです。これまで、Deaps はアプリ内のユーザー投稿情報や行動履歴から、興味関心に沿った旅行やおでかけ情報を提案してきました。今回、これに加えてユーザーのスマートフォンに保存された写真の分析をデバイス上で完結させ、おすすめ結果に反映させるシステムの開発に成功しました。



ホーム画面



興味関心分析結果画面



おすすめ画面

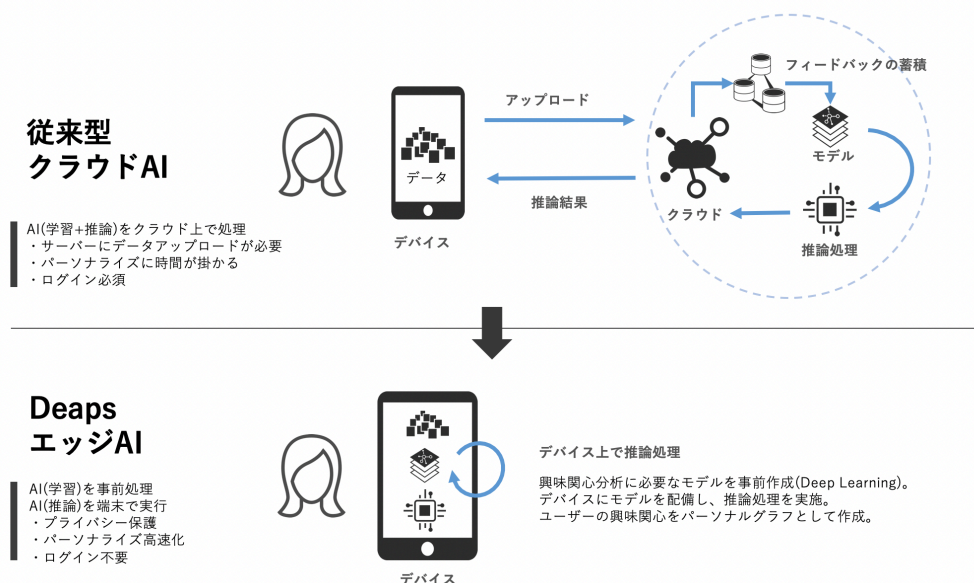
【開発の背景】

Deaps Technologies はニーズの多様化・複雑化が進む観光産業において、人と場所を繋ぐ AI テクノロジーをコアに、観光産業に新しい価値を実装することをミッションとしています。「Deaps」は持続的な観光産業の推進を目指し、人と場所に新しい繋がり（＝発見）を提供するサービスとして開発・提供しています。

内閣府が発表した Society 5.0 ではフィジカル空間とサイバー空間の高度な融合により、一人一人のニーズに合わせた情報提供が求められています^[2]。従来、個人最適化は、プライバシー情報の提供とトレードオフの関係にありました。個人情報を預かる企業側の責任は重大でありながらも、個人情報漏洩が度々問題となってきました。

個人最適化とプライバシー保護を両立

スマホには、観光地や外出などの写真が多く保管されています。この度、Deaps Technologies は、これらの写真をスマホ内に実装した AI で分析し、所有者の興味関心を数値化する技術開発に成功。写真データを外部サーバーに伝送することなく、「山に頻繁に行く」、「家族で出かけることが多い」、「蕎麦好き」など、個人の興味関心を分析し、その属性に応じてレコメンドを最適化します。この技術により、興味関心の事前入力や、アプリ内での行動履歴を元にした学習が不要となり、**アプリ利用開始当初から、高度にパーソナライズされた情報提案を反映**できるようになりました。また、アプリ上で個人履歴をトラッキングしないため、ログインが不要となり、ユーザーは個人情報を提供する必要なく、サービスを利用できます。

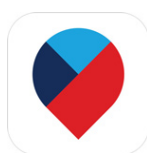


【今後の展開】

Deaps は今後、観光における個人の興味関心データを活用した地方創生事業を展開致します。また今月導入したスタンプラリー機能・クーポン機能に加え、AR や音声ガイドも順次導入し、観光のデジタルインテグレーションを進めることで、利用者の体験価値を拡大し、人と地域をつなげていきます。

なお、本件は『日経トレンディ』2018 年 12 月号の、2019 ヒット予測 30 に選ばれ、「AI 丸投げツアー」として掲載予定です。

【アプリ概要】



アプリ名：Deaps（ディープス）

販売価格：無料（対応 OS：iOS）

公式 Web サイト：<https://deaps.com/>

対応機種：iPhone6 以降（今回発表の興味関心分析システムは iPhone8 以降が必要）

動作環境：iOS9 以降 提供元：Deaps Technologies 株式会社

[1] カメラロール・端末の写真分析から興味関心を決定するアプリに関する当社調べ。[2] 内閣府科学技術政策 http://www8.cao.go.jp/cstp/society5_0/

《報道関係お問合せ先》

Deaps Technologies 株式会社 [TEL:03-6222-8970](tel:03-6222-8970) / [090-1506-2349](tel:090-1506-2349) E-mail: info@deaps.com

東京都中央区新川2丁目20番8号八丁堀スクエア7階 <https://www.deaps.co.jp> 担当：芝野